

ペットの同行避難

災害発生時、
飼い主がペットと一緒に避難する！

避難所でペットと同居する「同伴避難」とは異なります



ペットの安全確保

ペットと飼い主が離ればなれになると、保護できるまでの間にペットが衰弱・死亡してしまう可能性があります。

公衆衛生上の懸念

放浪動物による人への危害や、ペットに不妊処置がされていない場合、繁殖により増加し、公衆衛生上、環境の悪化が懸念されます。

二次被害の防止

取り残されたペットを避難させるためには、多くの労力と危険を伴います。

自助

自分や家族、ペットの身の安全を守る

共助

地域や近隣住民などで助け合う

公助

公的機関による救助や援助

大規模災害では公的機関も被災し、機能不全になる可能性あり

発災直後は自助・共助が重要